



日本J.C.シニア・クラブ

佐久JC
—長野県—

卒業後もなお意気高し まちの要職をシニア会員で独占!



大好きなゴルフの前に笑顔もハツラツ。



シニアVS現役の親睦ソフトボール大会にて。現役にはまだまだ負けられません!

わが佐久JCのシニアクラブは現役発足に遅れること10年にして設立されました。今年、佐久JCは45周年を迎え、佐久JCシニアクラブは35周年を迎えることとなります。会員数は現役をはるかにしのぐ253名の大所帯です。1996年以降、会長を2期務める例がなくなりましたが、それ以前は再任があったため、現在の中川正人会長が第29代会長となります。

佐久JCのシニアクラブは現役の後援に徹し、現役の運営に一切の関与をしないという不文律を金科玉条としています。そのためか、シニアと現役の関係はすこぶる良いと自負しているところ。毎年8月15日と日を決めて、現役とシニア交流のじゃがいもコンペが開催されます。ゴルフ好きの多いシニアクラブ

であり、2008年には日本JCじゃがいもクラブの東日本地区大会を主管させていただきました。またゴルフだけでなく、現役・シニアのソフトボールの交流戦も開催されており、これは少々珍しいことではないかと思っています。シニアとなっても現役に負けず意気軒昂なところが、写真からも感じていただけるのではないのでしょうか。現役との懇親のみならず、佐久JCシニアの士気は高く、現在、佐久市長、佐久市選出の県議2名、商工会議所の会頭と副会頭3名すべてシニアクラブの会員で固めています。

佐久JCの活動エリアを4地区に分け、それぞれに地区会があり、また地区会長がいます。各地区会にシニアクラブ本体からも費用が支出され、各地区の自主的運営がな

されています。もともと、シニアクラブの目的が会員相互の親睦と現役メンバーの後援であるため、その主たる活動は夏の納涼会、年末の忘年会となります。年末の忘年会においては当年度、次年度の理事長はじめスタッフが参加し、当年の御礼・報告と次年度の挨拶が恒例として行なわれ、シニアの楽しみの一つでもあります。

佐久JCシニアクラブは現役の後援団として、また佐久市の中核を担う会員の親睦の場として、ますます活発に活動していきたいと思

佐久JCシニアクラブ
会長 中川 正人
日本JCシニア・クラブ
長野ブロック担当幹事
柳田 茂大